

2021（令和3）年度版

おおむた子ども支援ガイドブック

子どもを、家庭を
チームワークで支えるために



- 目 次 -

ガイドブックの作成にあたって	P2
中学から高校にかけての就学支援について	P3-4
高校から大学、専門学校等にかけての就学支援について	P5

-関連資料-

関係資料Ⅰ

ファミリーとしてとらえたとき、子どもや家庭の支援にかかわる社会資源 P6

関連資料Ⅱ

子どもをライフステージやファミリーでとらえたときに、就学支援につながる諸制度の全体像について（イメージ図）

＜妊娠から小、中、高校、大学、専門学校、就職、中高年、高齢期まで＞

P7-12

関係資料Ⅲ -諸制度の概要について-

年齢別児童家庭福祉施策の一覧（大牟田市の場合） P13

- | | |
|--|--------|
| 1 母子の健康と生活、仕事などを支える制度 | P14- |
| ◇ 妊娠・出産を支えるために | P14 |
| ◇ 子育てを支えるために | P15-17 |
| ◇ 母子を医療面から支えるために | P18 |
| ◇ 母子の健康を支えるために | P19 |
| ◇ 働きながら子どもを育てるために 産休と育児休業制度 | P20-23 |
| ◇ 働きたい人の就業準備&仕事探しを応援する機関等 | P24-25 |
| ◇ 子育て、ひとり親家庭支援制度 | P26-28 |
| 2 小、中、高校の就学や修学を支える制度 | P29- |
| (1)小、中学校期にかかわって | P29-33 |
| (2)教育相談室関係 | P34 |
| (3)高等学校の授業料にかかわる制度及び就学支援諸制度 | P35-46 |
| (4)障害児関係の支援制度 | P47-51 |
| 3 仕事にかかわる支援制度や機関（就職支援、労働関係相談、離職者の支援など） | P52-59 |
| 4 高齢者のくらしにかかわる支援制度や機関 | P60-62 |

【参考資料】

- | | |
|---|--------|
| ○子どもや家庭への支援について、協働した動きをどのようにつくるか | P63-64 |
| ○保護者へ紹介したり、子どもの学びや育ちにかかわる人たちも相談できたりする窓口一覧 | P65 |
| ○心や人とのかかわりのことでの悩みや心配へのサポートについて | P66-67 |
| ○被災された方へのさまざまな支援制度 | P68 |
| ○本人及び関係者の支援にかかわる社会資源マップ「わたしの応援団」 | P69-71 |
| ○大牟田市役所案内図（子ども支援ガイドブックに関係する部署） | P72 |

ガイドブックの作成にあたって

○資料の位置づけ

この資料は、子どもの育ちや学び、家族にかかわる支援者が、子ども支援にかかわる情報（発達段階における必要経費や諸支援制度等）のイメージをつかみ、相談できるところにつなぐ等、具体的な支援に活用できるものをめざしました。

○資料作成にあたっての工夫

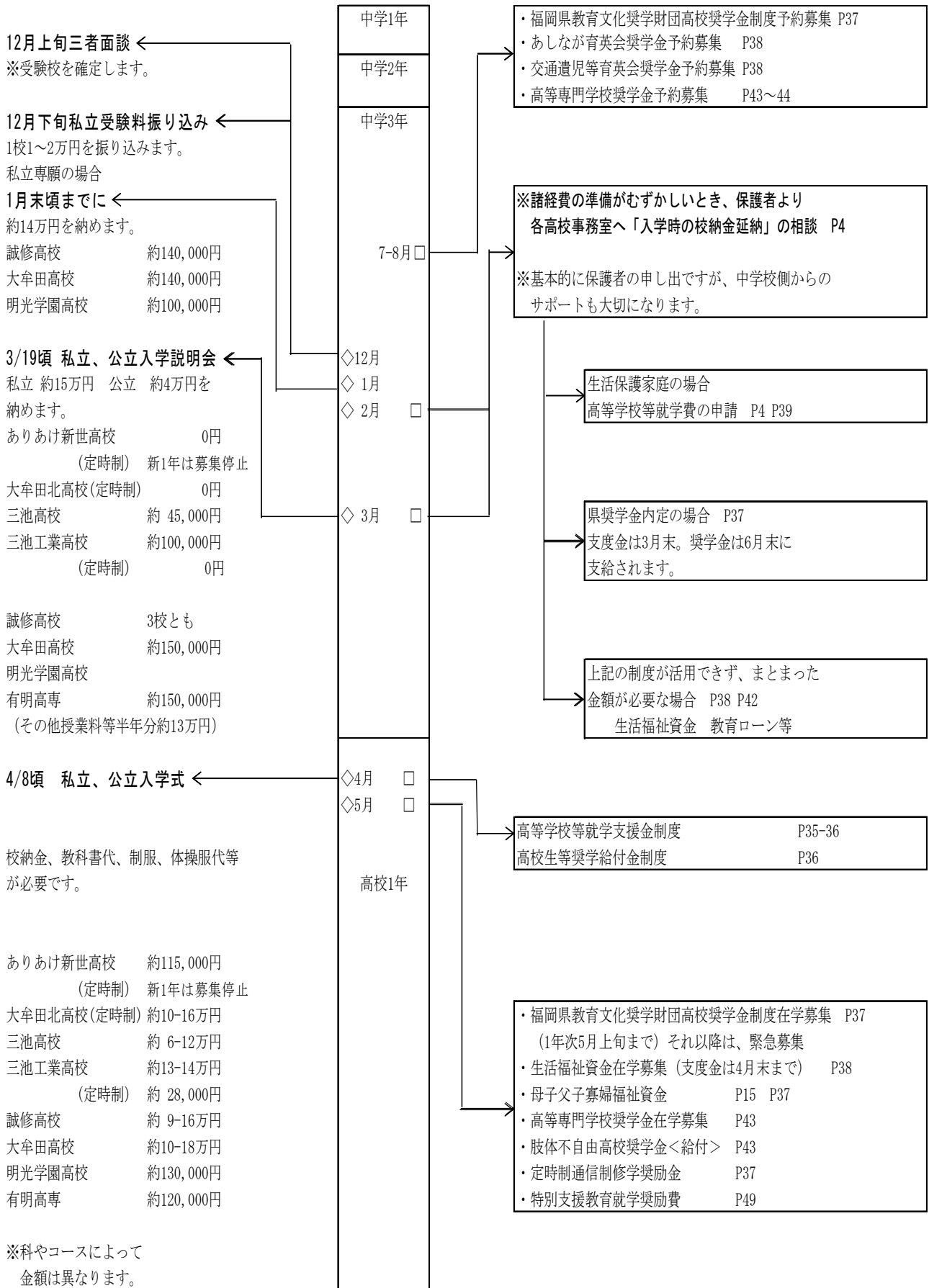
- (1) 中・高における就学支援制度について重点をおき、具体的な支援の手だて等を、図式化してみました。
- (2) 子どもの学びや育ちの段階において、状況の変化を想定し、その対応についても図式化してみました。
- (3) 支援にかかわる諸制度や関係機関などについて、どこに相談すればよいのか、ということがわかるような関係図（エコマップ）を作ってみました。

【関係資料Ⅰ】

- (4) 子どもの就学支援につながる諸制度の全体的な把握のために、子どもをライフステージの中でとらえる視点と、ファミリーでとらえる視点から必要経費や諸制度を整理してみました。 【関係資料Ⅱ】

※ なお、この資料は2021（令和3年）年9月現在のデータをもとに作成したものです。詳細については、制度等を所管する機関・団体等に必ずお問い合わせの上、ご確認ください。

中学、高校生が安心して、進学、修学できるように 高校進学にかかる費用とスケジュール



<資料>

○入学時の校納金の納入が難しい場合の対応例

	具 体 的 な 対 応	相 談 窓 口																			
基本的な対応 <延納願い>	保護者が、高校に相談することで、入学時の校納金の中で、納入を猶予・分割することや奨学金や入学支度金等の受給まで待つなどの対応ができる場合があります。 詳しくは、各高校の事務室に相談してください。	各高校事務室																			
生活保護家庭 高等学校等就 学費での対応 P39	生活保護受給世帯は、生業扶助・高等学校等就学費の中で、入学準備費用(87,900円以内)の支給があります。 また、入学料(公立高校相当分)や学用品費、教材費等は、入学者説明会后、早急に説明会資料及び印鑑を持参して申請すれば7~10日後に、また3/20頃までに申請すれば4/2に支給されます。	大牟田市保護課 41-2667																			
福岡県高校奨 学金制度での 対応 P37	予約募集で内定している生徒には、支度金は3月下旬、奨学金は、6月下旬に支給されます。 昨年の9月以降に、奨学金が必要になった生徒の場合在学募集は、1年次の5月上旬までに、各高校で申請することができます。(※申請期間が短いので要注意)	福岡県教育文化 奨学財団																			
その他の場合 の対応例 P42	上記の制度を活用できない場合で、まとまったお金が必要な場合は、日本政策金融公庫教育ローンでも対応可能です。6ヶ月の短期間から、保証人1人と保証料で、借入可能です。固定金利年1.66%(R3/5/6現在) ※ 母子、父子家庭または世帯年収(所得)200万円(132万円)以内の方等は固定金利年1.26%(返済期間15年以内) ○教育資金融資保証基金 連帯保証人の代わりに保証料を支払うやり方 保証料の目安(融資額100万円当たり) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">返済期間</th> <th colspan="3">利息のみ返済(元金据置)期間</th> </tr> <tr> <th>なし</th> <th>2年</th> <th>4年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5年</td> <td>23,413円</td> <td>28,095円</td> <td>32,778円</td> </tr> <tr> <td>10年</td> <td>46,413円</td> <td>55,695円</td> <td>64,978円</td> </tr> <tr> <td>15年</td> <td>69,751円</td> <td>83,701円</td> <td>97,651円</td> </tr> </tbody> </table> ※保証料は、融資金から差し引く。 交通遺児、母子、父子家庭は保証料が2/3になります。	返済期間	利息のみ返済(元金据置)期間			なし	2年	4年	5年	23,413円	28,095円	32,778円	10年	46,413円	55,695円	64,978円	15年	69,751円	83,701円	97,651円	各金融機関担当 窓口 または 教育ローンコー ルセンター 0570-00-8656
返済期間	利息のみ返済(元金据置)期間																				
	なし	2年	4年																		
5年	23,413円	28,095円	32,778円																		
10年	46,413円	55,695円	64,978円																		
15年	69,751円	83,701円	97,651円																		

※ 個々の家庭の状況に合わせて活用できる就学支援諸制度を具体的に把握するための「就学支援制度活用シミュレーションシート」2021(令和3)年度版がHPにあります。
不明な点は、事務局(41-2869:人権・同和教育課内)にお尋ねください。

大学、専門学校等の進学にかかる費用とスケジュール

1年間の学習費総額(注1)

公立(全日制)	
高校1年生	507,980円
2年生	460,470円
3年生	403,622円
私立(全日制)	
高校1年生	1,160,016円
2年生	893,127円
3年生	851,087円

国立有明高専

※各校の月々の校納金は、P38を参照

7月 三者面談

※志望校を決める

大学受験のめやす(注2)←

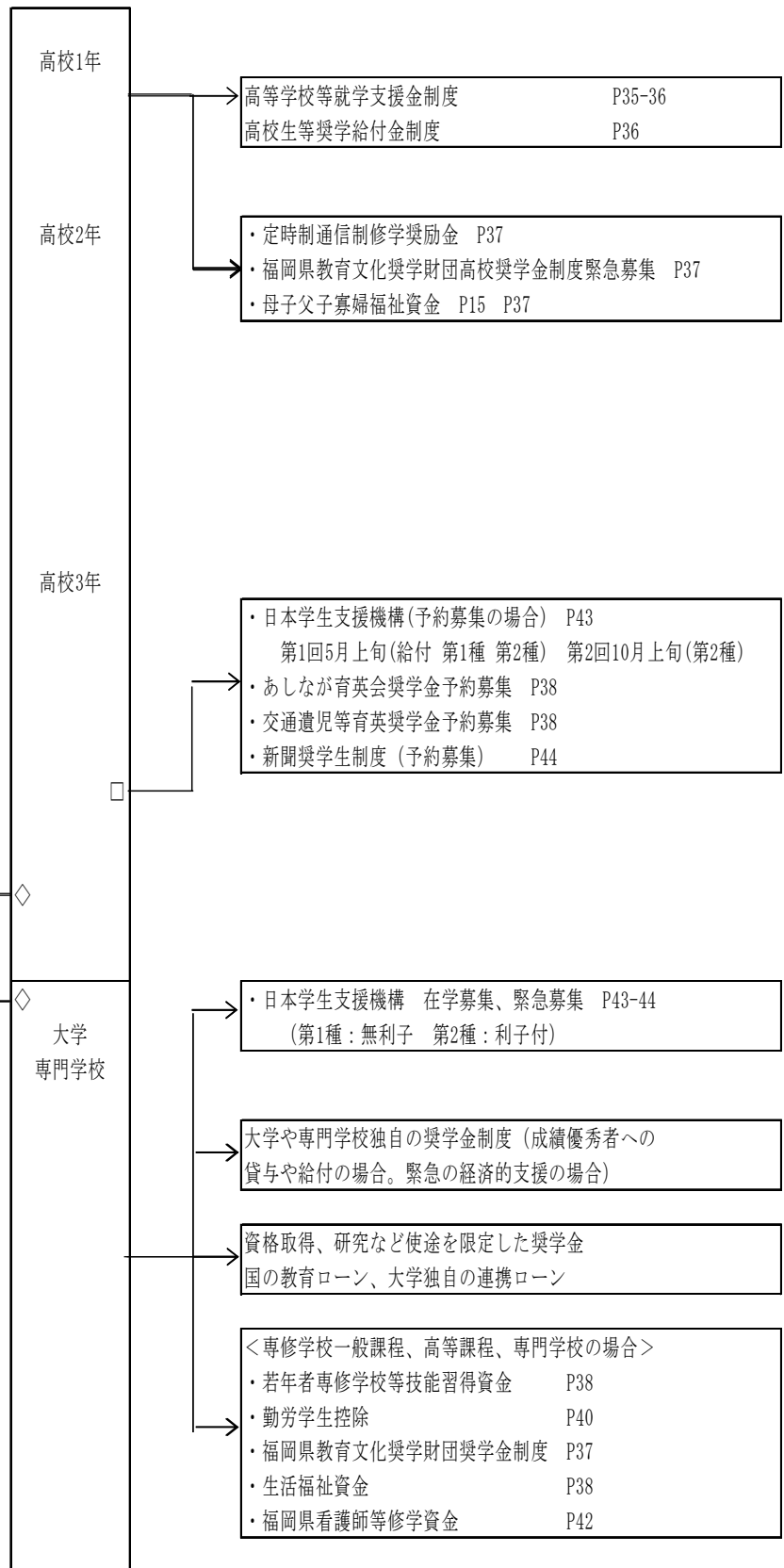
私立大学	
(医・歯学部を除く一般入試)	約35,000円
(医・歯学部一般入試)	4万~6万円
(センター試験利用入試)	12,000~25,000円
大学入試センター試験	
(3教科以上受験)	約18,000円
国立大2次試験	約17,000円
私立専門学校 専修学校	
	約1万~3万円

入学初年度に必要な学費のめやす(注3)←

国立大学	817,800円
私立文系	1,166,922円
理系	1,544,962円
医・歯学部	4,822,395円
専門学校	
工業系分野	約117~134万円
教育社会福祉分野	約110~118万円
商業実務分野	約104~120万円
医療、衛生分野	約91~172万円

※大学4年間の学費平均

国立大学	約243万円
私立文系	約398万円
理系	約542万円
医・歯学部	約2,357万円
(授業料+施設整備費×6年+入学金で計算)	

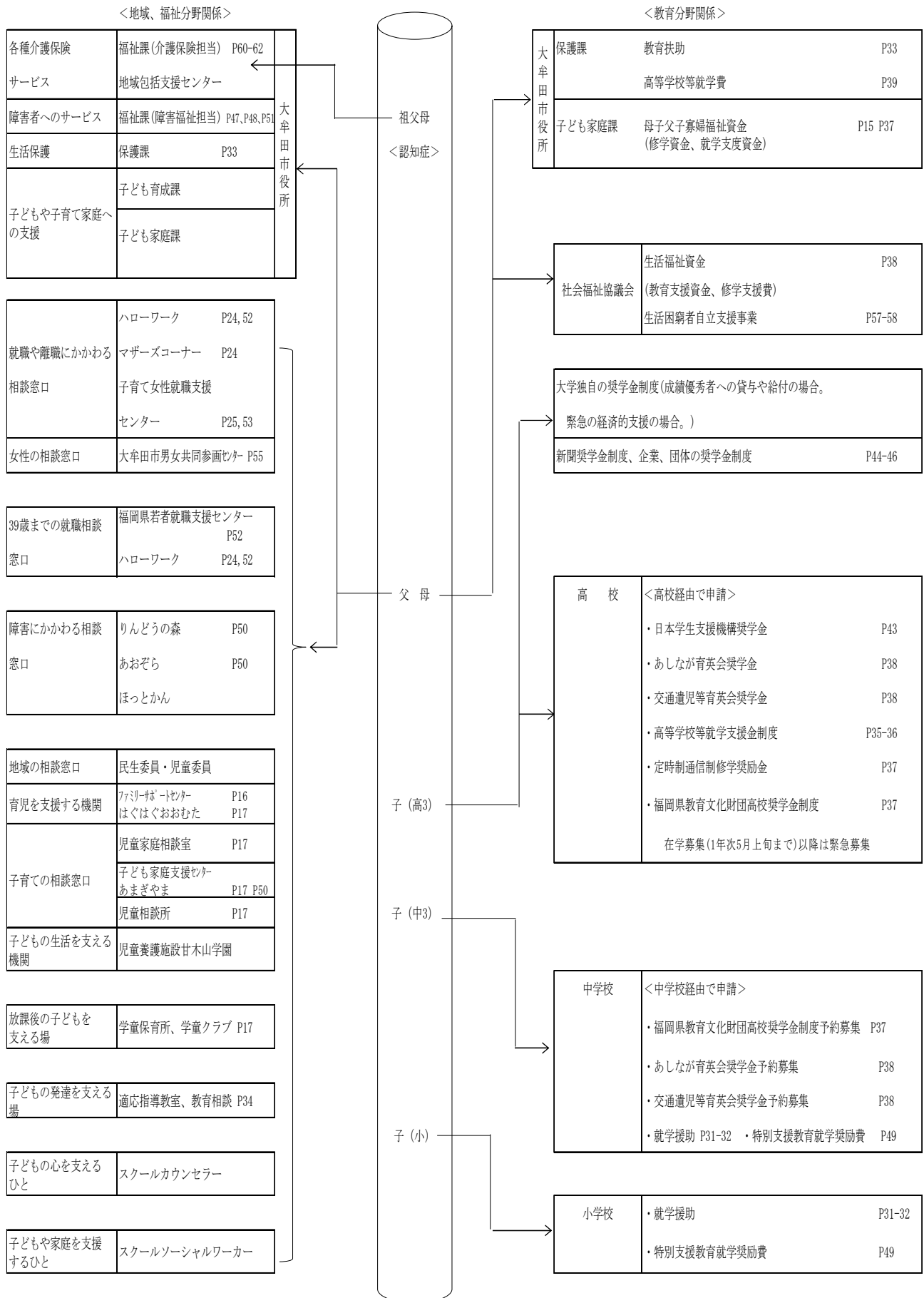


(注1)文科省「平成30年度子どもの学習費調査」より

(注2)センター試験の検定料以外は、大学のHPをもとに算出した平均値

(注3)文科省「国立大学等の授業料その他に関する省令」「平成30年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額」より
令和元年度専修学校各種学校調査統計資料より

ファミリーでとらえたとき、子どもや家庭の支援にかかわる社会資源（イメージ図）



妊娠、出産にかかる費用のめやす

- ◇妊娠中の健診費用 約11万円
- ◇出産、入院費 約42万円
(正常分娩の場合)

育児用品の価格のめやす

- ◇新生児衣料(肌着、おむつ等)
約19,800円～
- ◇授乳用品(哺乳瓶等)
約15,730円～
- ◇寝具(シーツ、かけ布団等)
約36,740円～
- ◇外出用品(ベビーカー等)
約37,950円～

※ユニ・チャームHP「育児お役立ち情報」の数値を参照

認可保育所、認定こども園等の保育料のめやす

保育所, 認定こども園(保育)

3歳未満 0～48,000円

保育所、認定こども園(保育・教育)、幼稚園

3歳以上 0円 (令和元年10月から無償化)

学校種別の年間学習費総額

※このなかに給食費、学校外活動費も含まれます。

※平成30年度文部科学省の調査より

公立

幼稚園	223,647円
小学校	321,281円
中学校	488,397円
高校	457,380円

妊娠

誕生

幼稚園

保育所・認定こども園

妊娠・出産する母子の健康と生活を支える制度

- 妊娠届(母子健康手帳交付) P14
- 健診費用の補助 P14
- 出産費用の支給 P14
- 出産のために会社を休んだ場合の手当の支給 P21
- 母子の医療 保健関係の支援制度 P18-19

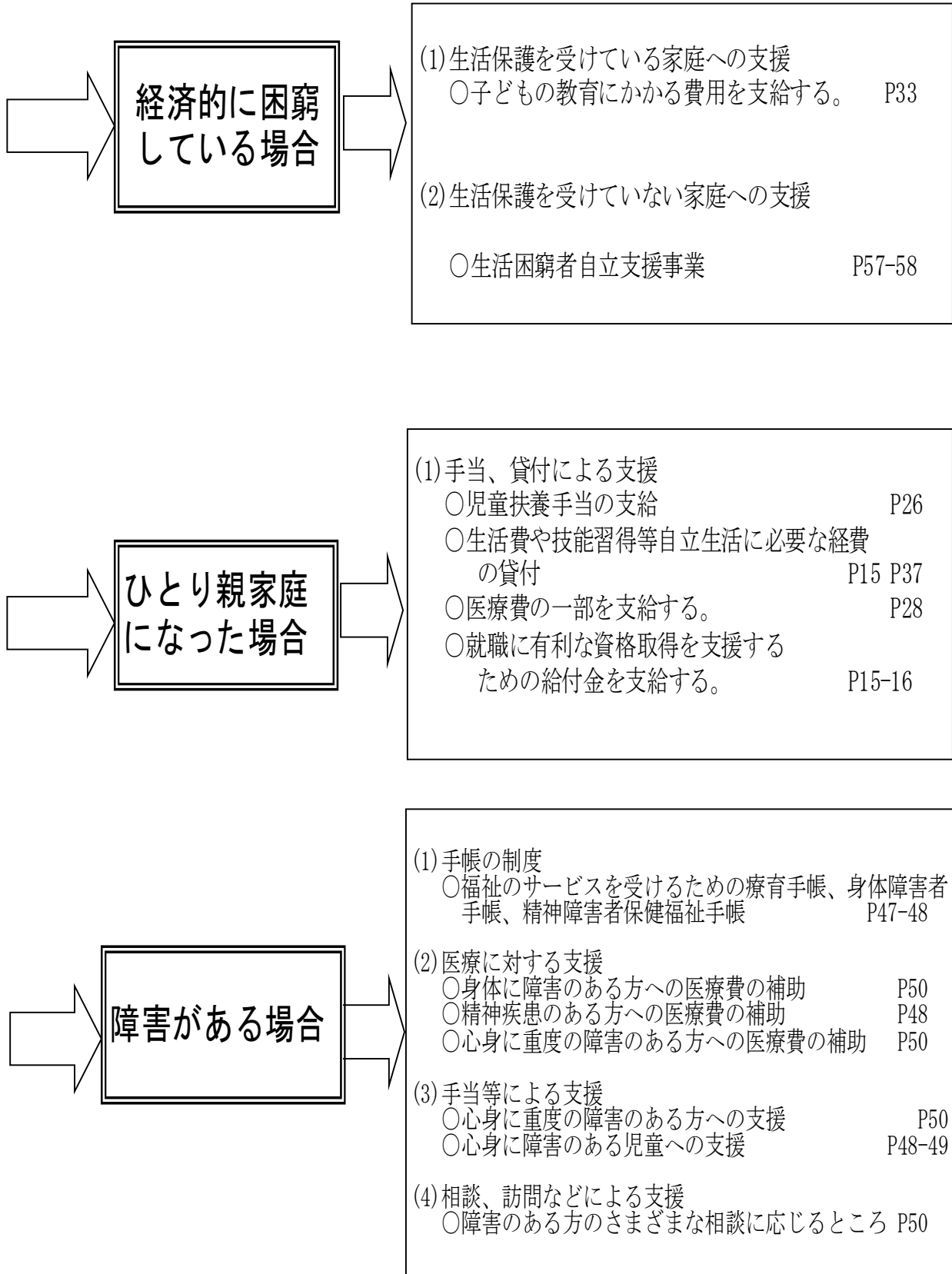
育児中の保護者と子どもの生活を支える手当や貸付等

- 養育医療給付 P18
- 発達支援事業 P19
- 乳幼児の健康診査と相談 P19 P28
- 歯科健康診査 P19 P28
- 訪問指導 P19
- 産休、育児休業制度 P20-21
- 育児休業中仕事を休んでいる間の給付金の支給 P22
- 育児休業中の生活資金の貸与 P22-23
- 仕事探しを支援する機関等 P24-25

子どもが病気になったときの支援

- 子ども医療費の補助 P15 P27
- ひとり親家庭等医療費の補助 P28
- 病児・病後児保育 P16
- 小児慢性特定疾病医療費の公費負担 P18
- 育成医療給付 P18

家庭の状況や子どもの状態が変化した場合の支援



私立

幼稚園	527,916円
小学校	1,598,691円
中学校	1,406,433円
高校	969,911円

小学生が1年間でかかる学習費総額

◇学年別の平均（公立）

1年生	350,860円
2年生	263,310円
3年生	292,950円
4年生	309,617円
5年生	339,132円
6年生	370,940円

※小学校平均321,281円の内訳

学校教育費	63,102円
学校給食費	43,728円
学校外活動費	214,451円

※平成30年度文科省学習費調査より

学童保育所、学童クラブ利用料のめやす

前年度市町村民税課税世帯	月額7,000円
前年度市町村民税非課税世帯	月額4,500円
生活保護世帯	月額2,000円

中学生が1年間でかかる費用

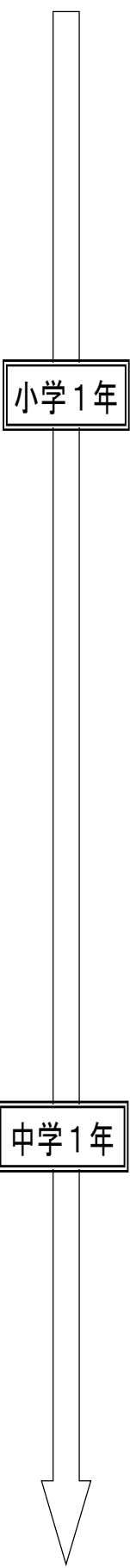
◇学年別の平均（公立）

1年生	456,582円
2年生	436,183円
3年生	569,348円

※中学校平均488,397円の内訳

学校教育費	138,961円
学校給食費	42,945円
学校外活動費	306,491円

※平成30年度文科省学習費調査より



乳幼児期の子どもと保護者に対する訪問、相談、交流の場

- 専門職員の家庭訪問による
育児相談や育児支援事業 P19
- 子どもと家庭に関する相談 P15 P17
- 育児相談や育児サークル P16
- 子育て中の親子の交流の場 P16 P19

子育てに関わる相互援助

- ファミリー・サポート・センター事業 P16
- おおむたキャロットサービス事業 P17

長期休暇や放課後の子どもの生活の場

- 学童保育所、学童クラブの利用 P17

思春期・青年期の課題に対する相談

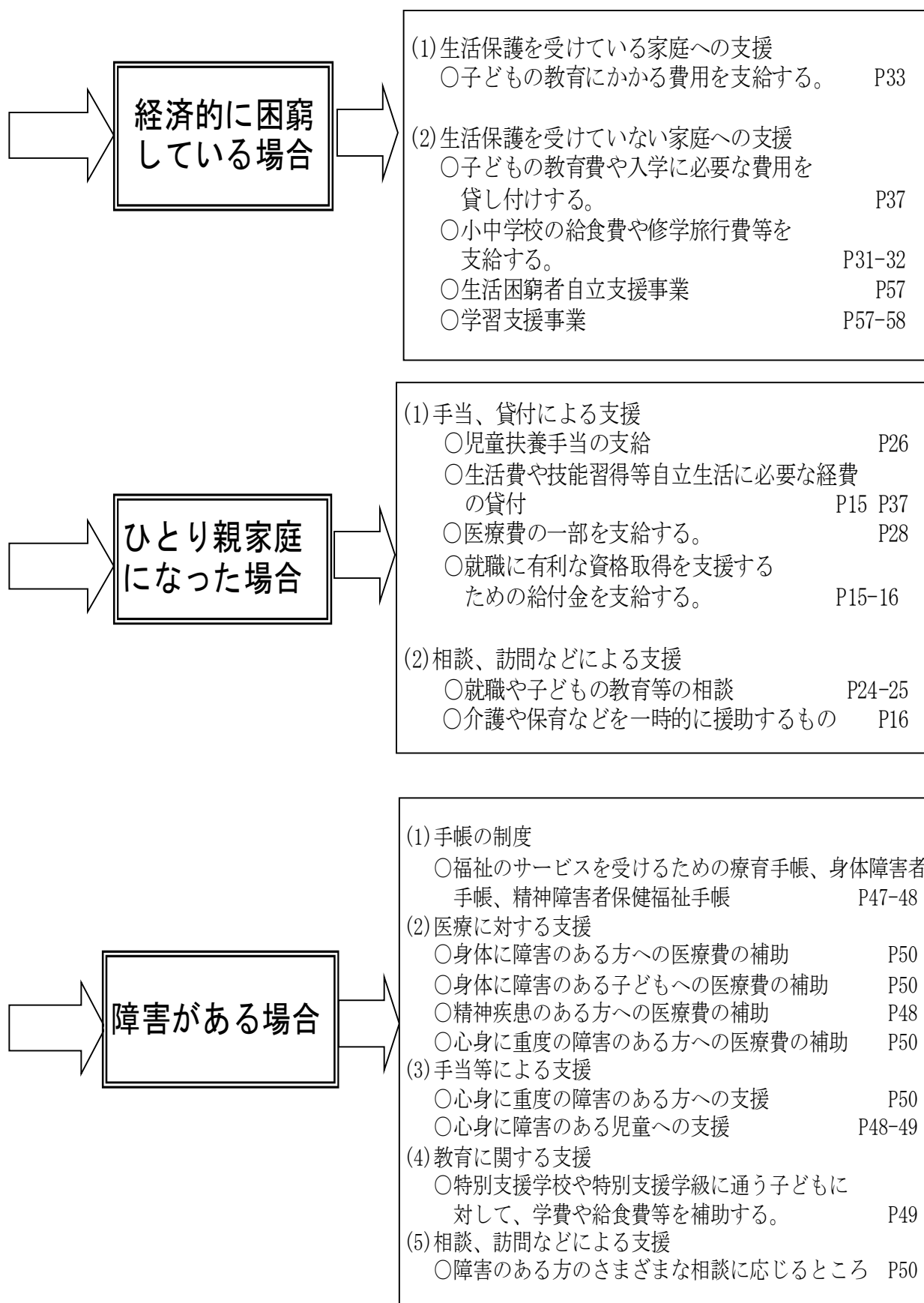
- 発達障害のある方やその家族への支援 P50
- 若者の自立にむけた総合的なサポート P52
- 不登校や引きこもりで悩んでいる方や家族への支援 P34 P50

- 学習支援事業 P57-58

高校進学や修学のための支援制度

- 福岡県教育文化奨学財団高校奨学金【予約募集】 P37
- 各種奨学金等 P37-46

家庭の状況や子どもの状態が変化した場合の支援



1年間の学習費総額(注1)

公立高校(全日制)	
1年生	507,980円
2年生	460,470円
3年生	403,622円
私立高校	
1年生	1,160,016円
2年生	893,127円
3年生	851,087円

入学初年度に必要な学費のめやす(注2)

国立大学	817,800円
私立文系	1,166,922円
理系	1,544,962円
医・歯科学部	4,822,395円
専門学校	
工業系分野	約117-134万円
教育社会福祉分野	約110-118万円
商業実務分野	約104-120万円
医療、衛生分野	約91-172万円

※大学4年間の学費平均

国立大学	約243万円
私立文系	約398万円
理系	約542万円
医、歯学部	約2,357万円

病気になったときの医療費のめやす

例) 30日程度の入院が必要な場合(注3)
平均約20万円(注4)

※治療費、食事代、差額ベッド等を含む。
※高額療養費制度を利用した場合は利用後の金額。

介護サービスを利用するときの費用のめやす

◇自宅で介護を受ける場合(例 要介護3)	
ヘルパー(毎日)	約15,000円
訪問看護(週2回)	約5,000円
通所リハビリ(週2回)	約8,000円
※食費	約4,000円
福祉用具レンタル(ベッド)	約1,300円
月額約	33,300円
住宅改修(手すり設置、段差解消)	
	約20,000円
◇施設に入所する場合(例 要介護3)	
グループホーム	約10-14万円
有料老人ホーム	約10-17万円
特別養護老人ホーム	約5-12万円
老人保健施設	約6-13万円

住み替えをするときの費用のめやす

高齢者用賃貸住宅	約10-12万円
※家賃、食費込み(サービス利用料別)	

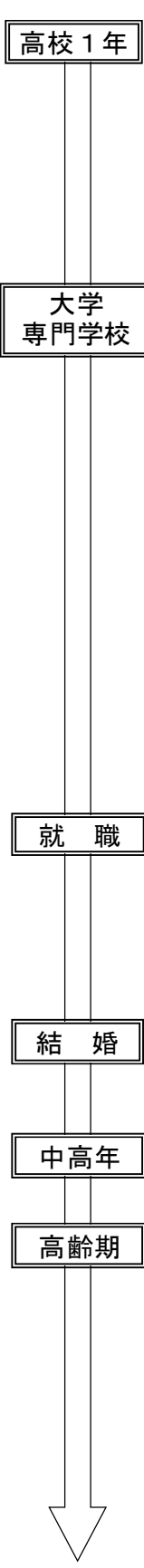
(注1)文科省「平成30年度子どもの学習費調査」より

(注2)文科省「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」

「平成30年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額」より

(注3)厚生労働省「患者調査/平成29年」の中年期の平均入院日数を反映

(注4)生命保険文化センター「生活保障に関する調査/令和元年度」の数値を参照



○高等学校等就学支援金	P35-36
○生活保護家庭高等学校等就学費	P39
○福岡県教育文化奨学金財団高校奨学金 (在学募集、緊急募集)	P37
○定時制通信制修学奨励金	P37
○各種奨学金等	P37-46
○日本学生支援機構(予約募集)	P43
○あしなが育英会奨学金予約募集	P38
○交通遺児等育英会奨学金予約募集	P38
○新聞奨学生制度(予約募集)	P44
○日本学生支援機構(在学募集、緊急募集) (第1種:無利息 第2種:利子付)	P43
大学や専門学校独自の奨学金制度 (成績優秀者への貸与や給付の場合)	
資格取得、研究等使途を限定した奨学金 国の教育ローン 大学独自の連携ローン	
<専修学校一般,高等課程,専門学校の場合>	
○若年者専修学校等技能習得資金	P38
○勤労学生控除	P40
○福岡県教育文化奨学金財団奨学金制度	P37
○生活福祉資金	P38
○福岡県看護師等修学資金	P42
就職や離職したときの支援	
○大牟田公共職業安定所	P24, 52
○福岡県若者就職支援センター	P52
○子育て女性就職支援センター	P25 P53
○福岡県中高年就職支援センター	P53
○生活支援等諸制度	P54-55
○労働関係相談窓口	P54
○筑後若者サポートステーション	P56
○生活困窮者自立支援事業	P57-58
○奨学金返還支援制度	P59
配偶者等からの暴力や家庭のトラブルがあるときの支援	
○大牟田市男女共同参画センター	P55
高齢期における問題に対する支援	
○大牟田市福祉課	P60-62
○大牟田市地域包括支援センター	P60-62
○介護予防・日常生活支援総合事業 (筋力アップ教室、口腔機能向上教室、 認知症予防教室等)	P60-61
○高齢者福祉サービス (緊急通報システム、オムツ支給等)	P61
○介護保険(在宅サービス,施設サービス, 福祉用具レンタル、住宅改修等)	P61-62
認知症により金銭管理や契約行為に不安なときの支援	
	P62

専門学校は令和元年度専修学校各種学校調査統計資料より

家庭の状況や子どもの状態が変化した場合の支援

